

「今週の1枚」



ヤマジノホトトギス （ユリ科）

北海道から九州までの暖温帯、冷温帯の明るい林床や林縁に生育する多年生草本。日本固有種だが、名前のとおり、山路に普通に見られる。ホトトギスの名は、花弁の模様が鳥のホトトギスの胸を連想させることから。茎に毛が多く、下向きであることから、他の種類との区別ができる。（埴田）

（No.68 2002.9.24 掲載）

Trycyrtis affinis Makino (Liliaceae)

Perennial herb, commonly found around the pathway in and around forests in warm- and cool-temperate zones, endemic to Japan.